

# 県内経済の動き

## 概況

〔8月～10月の動き〕

### 一部指標では前年同月比減少に転じる

鉱工業生産指数（8月）は2カ月連続で前年同月比上昇、通関輸出額（9月 細島港）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。百貨店・スーパー販売額（9月 全店ベース）は2カ月連続で前年同月比増加した。「軽」を含む乗用車の販売台数（10月）は7カ月ぶりに、新設住宅着工戸数（9月）は2カ月ぶりに前年同月比減少した。公共工事（10月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（9月：1.44倍）は前月比横ばいとなった。10月の企業倒産は前月比1件減の2件、負債総額は前月比8百万円減少し1億44百万円となった。

前月に比べ、前年同月比減少となった指標がやや目立つものの、全体としては緩やかな回復のうごきが続いている。